

タイトル募集中

第3号 平成31年4月15日(月)

入学式に向けて、頑張りました。



気持ちよく入学
できるように掃
除をがんばろう。

高学年と言えば、行事を動かす中心的な役割を担う大切な学年です。

先週の入学式に向けて、5、6年生は大活躍しました。

特に最上級生である6年生は、式の準備、劇の準備、清掃活動と大忙しでした。

しかし、少ない時間を見つけ、積極的にすべきことを見つけ、行動する姿に感心しました。



おはようございま
す。おめでとうござ
います。

入学式当日も大活躍しました。



玄関、受付、教室、そして式が始まったら、体育館で寸劇の披露。

1年生が安心して入学することができるように劇も工夫しました。

入学式が終わった後、校長先生から「さすが6年生、頑張りましたね。」とたくさん励ましの言葉をもらった6年生。もう立派な最上級生です。



教科担任制の学習が始まりました。



授業中、少しおじゃましていただきました。
日田先生が社会科を、長野先生が外国語を、安達先生が国語科の学習をしていました。

教科ごとに先生が変わることで、子ども達も気持ちが一変し、新鮮な気持ちで学習に臨んでいることがよく分かります。

一方、特別教室では…



こちらは、6年生の様子です。片淵先生が、絵のかき方を詳しく指導してくださっています。

まるでプロの教室に通っているような雰囲気を感じました。子ども達は、夢中になって絵をかいていました。



また、外に出てみると瀧口先生が5年生と体育の学習をしていました。

基本的な運動の仕方を、楽しみながら指導しています。さすが中学校の先生です。楽しみながらも、運動に必要な動き方について、上手に教えることで、子ども達も自然と笑顔いっぱいになっています。

このように、専門性の高い学習をすることができるのは、教科担任制のよさです。

子ども達が楽しそうに学習している様子を見ると、とても幸せいっぴいな気持ちになります。



体育の学習は、楽しいな。

タイトル募集中です！どんどん藤田まで！